国語専修 60%

人として自立し、他者と共生していくための資質と能力を養う。

社会や文化を理解するための基盤となる「国語」を学び、自己表現を豊かにする言語能力を伸ばします。 自らの言語によって表現できる実践的な言語運用能力を身に付け、「国語」の授業力を養います。 教科としての「国語」を担うための教材研究能力・教材開発力を養います。

4年間の学び

国語専修での学びは、国語教育学・国語学・国文学・漢文学・書写書道の各専門から成る学修領域の、全5領域で構成されています。1、2年次は、諸領域への入門となる科目をはじめ、基盤となる教養科目、また、主に小学校の教員になるために必要な全科目の素養などを広く身に付けると同時に、小学校あるいは中学校での体験的な学習を行います。学年を追うごとに、中学校の教員になるために必要な科目を履修するとともに、上記5領域の基礎的な科目から発展的な科目へと学習を進め、3年次には小学校あるいは中学校での教育実習を行います。発展的な科目については、2年次以降、各領域への関心に応じて、自らの専門性を高めるためにふさわしい科目を選んで履修します。また、2年次後半からは、研究すべきテーマをもって各領域の研究室に所属し、体系的な学習と並行して自らの研究を深めつつ、4年次には集大成としての卒業論文をまとめます。

特色ある授業・ゼミ紹介

国語科教育学のゼミ風景



■ 2022年 2年次前期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	初等家庭科 教育内容A	国語学概説Ⅱ	初等国語科 教育法B	初等体育科 教育内容A	
2時限	初等英語科 教育内容A	教育システム論	初等生活科 教育法A		中国語Ⅱ
3時限		スポーツII	この時間を使って 「学校体験活動!」 の事前指導や	書道演習Ⅱ	中国文学史
4時限	英語コミュニ ケーションII	国文学講義AI	ガイダンスを行う ことがあります。	漢文学A	国文学演習AII
5時限					

^{*}上記時間割で示した授業科目以外に2年前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される 「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。

■ 主な授業科目

- ■初等国語科教育内容B
- ■初等国語科教育法B
- ■中等国語科教育法
- ■国語学概説 ■国語学講義
- ■国語学演習
- ■国文学史概説
- ■国文学講義
- ■国文学演習

- ■漢文学概説
- ■漢文学
- ■中国文学講読 ■中国文学史
- ■書道演習
- = 音坦ළ
- ■書道史 ■書研究
- 322

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

小学校教諭一種免許状 中学校教諭二種免許状(国語)

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(国語)

[所定の科目履修で可能とする免許状]

高等学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(書道)

- ◎幼稚園教諭二種免許状
- ◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice



初等教育教員養成課程 国語選修4年 愛知県立 岡崎北高等学校出身

話す&聞く力を伸ばす学びに夢中。 子どもが言葉に親しみを感じる授業をしたい。

国語教育の専門的知識はもちろん、小学校教員として複数教科の具体的な指導方法を学べます。私は特に「話すこと」に関心が高く、話す力を身に付けるための指導方法を考えたり、聞く力を伸ばすにはどのような教材が適しているかを検討したりしています。中等国語科教育法の授業では、指導案の作成や模擬授業、試験問題の作成などグループで話し合いながらより良いものを目指して活動しています。私たちの生活に当たり前に存在している「言葉」について考え、おもしろさを感じてもらえる授業を通して言葉と友達になれる教育を目指します。